



ボーイスカウト西湘地区
 総務広報委員会
 第 7 号
 2021年4月発行

スカウティング西湘

2020 下半期

ワクワク自然体験遊び in 茅ヶ崎

文部科学省からの委託事業の「2020年度ワクワク自然体験あそび」は、西湘地区を5つのエリアに分けて、共通のプログラムを展開して実施する予定でしたが、12月6日(日)に開催した茅ヶ崎・寒川エリアが終了した後、新型コロナウイルス感染防止の緊急事態宣言発出により、予定していた平塚(平塚・大磯・二宮)、小田原(小田原・南足柄・大井)の2エリアは中止、秦野エリアは4月25日(日)に、厚木(厚木・伊勢原・愛川)エリアは5月9日(日)に延期となりました。

「ワクワク自然体験あそび in 茅ヶ崎」は、神奈川県教育委員会、茅ヶ崎市と寒川町の各教育委員会からの後援もいただき、小学校へのチラシの配布もスムーズに行うことができ、日本連盟のホームページにアップした途端に予定した定員の50名を上回り、80名以上の参加希望者があり、小さなお子さんを持つ親御さん達の関心の高さを感じました。

令和2年度 文部科学省 委託事業
ボーイスカウトとあそぼう!
ワクワク 自然体験あそび

みんな集まれ! 中央公園
 2020年12月6日(日)
 場所: 茅ヶ崎中央公園

みんな、野原や山で思いっきり遊んだことはありますか?
 しぜんの中にはワクワク楽しいことがいっぱい!
 わたしたちボーイスカウトは、いつもしぜんの中でいろいろなことを
 楽しみなから守っています。
 ぜひ、たくさんのお友だちといっしょに遊びましょう!!

日時: 12月6日(日) 10:00 ~ 15:00 内 容: ①学習のふしぎ 野口唯一宇宙飛行士への応援
 ②パロケット ③さかなつり ④どんぐりコマ
 ⑤松葉アート ⑥のぼりごっこレース

対象: 年長~小学校5年生(保護者同伴) 男児・女児
 定員: 50名(先着順) 主催: 日本ボーイスカウト神奈川連盟西湘地区協議会
 茅ヶ崎第1団、第2団、3団、寒川2団
 後援: 神奈川県教育委員会 茅ヶ崎市教育委員会 寒川町教育委員会

100 YEARS OF SCOUTING IN JAPAN 1922-2022

ボーイスカウトとあそぼう! ワクワク 自然体験あそび

<保護者の皆さまへ>
 ボーイスカウト運動は、野外を教場として青少年の健全育成に取り
 組む世界的なボランティアの教育運動です。このボーイスカウト日
 本連盟では、新型コロナウイルス感染症への対応が及ぼす子どもたちの
 健全な成長への影響を考慮した自然体験推進事業を文部科学省より
 受託しました。全国約700の会場で開催されることとなりましたが、その一環として、本事業を開催いたします。子どもたちが
 身近な自然とのふれあいを取り戻すきっかけに、また健全な成長のため
 にご参加いただければ幸いです。



対 象: 年長 ~ 小学校5年生(保護者同伴) 男児・女児
 日 時: 2020年12月6日(日) 開場10:00 ~ 終了15:00
 雨天中止 ご都合のつく時間にお出でください。
 場 所: 茅ヶ崎中央公園(茅ヶ崎市文化会館の東側)
 持ち物: マスク 水筒 ハンカチ ティッシュ
 費 用: 無料
 連絡先: wakimotoy@gmail.com 090-1607-4446(熊本)
 ご留意事項: コロナ禍での開催となり、感染防止対策を実施しま
 すので、定員を50名とさせていただきます。
 申し込み: 右のQRコードよりお申し込みください。



<ご留意事項>
 ●体調不良などで参加をキャンセルする場合は、上記「連絡先」までご一報ください。
 ●ご参加いただく際には、安全のため共済に加入いたします。
 ●新型コロナウイルス感染症予防のためご留意いただきたいことをまとめてあります。ご参加の
 際にはご確認くださいませようお願ひ申し上げます。
 ●その他詳細に関しては、ホームページおよび主催者からのご案内をご確認ください。
 主催: 日本ボーイスカウト神奈川連盟西湘地区協議会(茅ヶ崎・寒川エリア)
 茅ヶ崎第1団、第2団、第3団、寒川第2団
 後援: 神奈川県教育委員会 茅ヶ崎市教育委員会 寒川町教育委員会
 協力: 小田原(柳山)上瀬神社(おまぼこ提供)



そなえよつねに
ボーイスカウト



ワクワク自然体験あそびプログラムは、①宇宙のふしぎ、②さかな釣り、③どんぐりコマ、④枯葉アート、⑤かまぼこカーレースの5つのコーナーです。

各コーナーの企画準備は地区委員会が分担し、当日は入場時の検温チェック、コーナー毎の手指の消毒、三密防止対策の会場パトロールなど十分な感染対策を実施し、各コーナーでは、茅ヶ崎・寒川の各団のスタッフと地区委員が運営を行い、一般の参加者と参加したスカウトは皆、プログラムを楽しんでもらえました。



① 宇宙のふしぎ

野口聡一宇宙飛行士のスカウト時代の活動の紹介と危険な宇宙空間での作業の大変さをお話して、フィルムケースをロケットに見立て、入浴剤のバブをいれて少量の水を灌ぐことで、勢いよく飛ぶロケット作りを行いました。





① さかな釣り

紙で作った魚を磁石の付いた釣り竿で釣り上げました。

② どんぐりコマ

事前に用意した沢山のどんぐりを参加者が拾い、コマとヤジロベエを作りました。



③ 枯葉アート

事前に集めた枯葉を使ってA4の紙に貼り付けたアートを作り、パウチして家に持って帰ってもらいました。一般の参加者には事前に用意したピカチューセットとトロセットを選んでもらって作りました。



④ かまぼこカーレース

西湘地区のカブラリーで以前から行っていたもので、小田原市内の蒲鉾店である山上かまぼこ店から提供されたかまぼこ板にタイヤを取り付け、ボディを工夫して作ったものを会場に設置した特設コースで走らせるものです。

スカウト達は、事前に集会で作成して参加し、一般の参加者は、スタッフが作ったクルマに色を塗ってレースに参加しました。





新型コロナ禍でのスカウティング・活動紹介

小田原第2団



コロナ禍が少し落ち着いていた9月から12月にかけては、それまでの活動自粛の隙間を埋めるかの勢いで各隊指導者の情熱により、各隊の集会に加え、BVS・CS・BSはハイキング、VSはキャンプを実施することが出来ました。また、団行事としてスカウトの日の清掃活動、ファミリーデー(芋煮会・クリスマス会)も保護者の協力により、盛大に実施することが出来ました。

今年に入り再びの活動自粛により、BVSは親子で楽しめる内容となっているプログラム「おうちスカウティングブック」を配布して各家庭でプログラムを展開してもらいました。CS～VSはリモート集会を各指導者の工夫で楽しく実施しましたが、スカウト、指導者共に予定していた野外でのプログラムが出来なくなり、モチベーションが下がりがかけています。早く今の状態が収束することを願うばかりです。実施した団行事を紹介させていただきます。



スカウトの日の清掃活動

9月13日 城山公園一帯





😊 ファミリーデイ (芋煮会)

11月8日 団キャンプ場及び周辺

午前中は保護者を含んだ縦割りのグループを作り、「コロナから世界を救え！」～輝きの呪文を探す旅という内容のフィールドゲームを実施し、昼は育成会が作った芋煮を頂きました。

指導者は自隊のプログラムで忙しい中、分担して楽しいプログラムを作り上げてくれました。





ファミリーデイ（クリスマス会）

12月12日 団キャンプ場

例年は宿泊で行い、夜にクリスマス会を実施していましたが、宿泊が出来なくなり苦肉の策で昼間に火を囲んで実施しました。プログラム作成時にコロナ対策として手をつなぐことや密集するゲームやアクションソングを避けることに留意しました。「愛と感謝そして仲間」のテーマの下、ハリケーンランプ(団の不滅の火)からの点火に始まり、各隊のスタンツやソング、ゲームで楽しいひと時を過ごしました。また、発団70周年のキックオフの団行事と位置づけ、団シンボルツリーのモミの木の記事植樹や団の歴史の紹介、シンボルマークの説明、記念クラフト(チーフリング、キーホルダー)を実施し、午後からは団の歴史の映写会を行いました。





平塚第5団 CS 隊

ビンゴチャレンジ

活動自粛でカブブックやチャレンジ章に、なかなか取り組めないスカウトが、楽しみながら取り組むきっかけになるような、おうちスカウティングの内容を考えました。

スカウトの半分以上がオールビンゴ達成！みんな頑張ってくれました！（プレゼントのため?!）



カブスカウトの諸君へ
 緊急事態宣言により活動自粛中だが、みんな元気かな？
 さて、みんなには、おうちスカウティング「ビンゴチャレンジ」に挑戦してほしい。
 マスに書かれた課題を行い、できたらおうちの人に○をもらおう。たて・よこ・ななめの1列に○がついたらビンゴだ！
 2/28（日）までに、写真に撮って、おうちの人から隊長にメールで送って欲しい。
 さて、君はいくつビンゴができるかな？
 1番多くビンゴしたスカウトには、隊長から素晴らしいプレゼントがもらえるらしいぞ！
 もう1つ！カブブックをおうちの人とチェックして欲しい。
 おうちでできることもあるかもしれないぞ！
 けんとうを祈る！！ ベーデンパウエル（B-P）より



おうちスカウティング
ビンゴ チャレンジ!



1日3回、家族の人にあいさつする （食事や帰ってきた時のあいさつでもOK） うさぎ1 笑顔	ラジオたいそう第1を、さいしょからさいごまで、やってみる うさぎ2 運動	歩道がない道路は、道路の右はじと左はじ、どちらを歩く？ うさぎ3 安全	食事のあとに歯みがきをする うさぎ4 清潔
手をパーにした時の、親指から小指までの長さをはかろう！ うさぎ5/しか5 計測	このひょうしきは何？  こたえ うさぎ3 安全	おうちのお手伝いを、家族の人と相談して、やってみる うさぎ11 役に立つ チャレンジ章 1-7手伝い	やけどしちゃった！ まずどんな手当をする？ くま4-(2) 救急 チャレンジ章 3-9救急博士
家族の人に、ありがとう（かんしゃ）の手紙を書く しか1-(2) 感謝	家から学校までに、あぶないことはあるかな？どうすればいいかな？ 家族の人と話し合おう しか3 事故の予防	消防車を呼ぶときの電話番号は？ （こたえ： ） 警察を呼ぶときの番庁番号は？ くま3 事故への対応	この地図記号は何？  こたえ
大地震がおこった！どこに避難する？家族の人と話し合おう くま3 事故への対応 チャレンジ章 1-8災害救助員	キャンプで服がビリビリにやぶけちゃったから、ゴミにすてよう。あれ？服って何ゴミかな？ （こたえ） くま11 暮らしのマナー	この地図記号は何？  こたえ	花はかおるよ（連盟歌）を歌おう もう1曲、歌集から選んで歌えば、チャレンジ章5-3音楽家

解答用紙(保護者用:回答付きバージョン)





おうちスカウティング … からの、実践！

昨年に続き、おうちスカウティング課題を続々投入！



野外料理

活動で野外料理をやるよ！

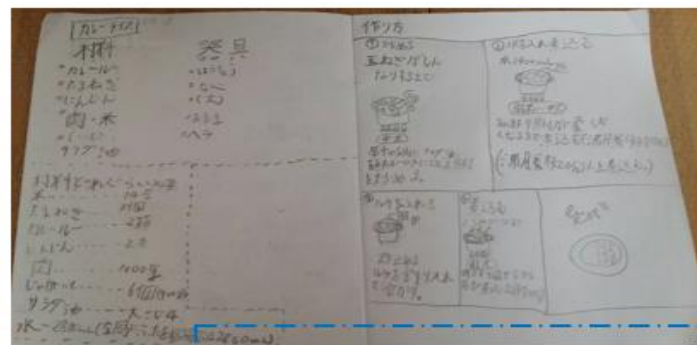
どんなものを作りたいか考えてみよう。

- ・どんな材料や器具が必要だろう？
- ・20人くらいだと材料はどれくらい必要だろう？
- ・どうやって作るんだろう？
- ・ほかたちでもできるかな？

ノートに書いて、写真をとって、お父さんお母さんからLineグループに送ってね。



選ばれたのは、赤組組長リオ君のレシピ！



歴史、地理、産業の勉強にもなるね！





平塚第6団 BS 隊

ミニチュアキット作成

毎年2月に実施される地元の公民館まつりの出展も兼ねてミニチュアキットの作成を行いました。隊集会で何度も作った立ちかまどですがミニチュアでしかも一人だと難易度が高かったようです。今年は実物を沢山作るぞ！！





平塚第3団 VS 隊

オンライン活動

2020年度には、二度の緊急事態宣言を受けて、スカウト活動も対面で実施することができなくなりました。そこで、緊急事態宣言中に当隊は、次の2つのオンライン活動を展開しました。

1. 動画作成プロジェクト (5・6月)

4月の緊急事態宣言発出を受け、「この状況下でできるスカウティングは何か」という議論をスカウト同士で行いました(会議はもちろんオンライン)。

その中で、スカウトたちの「後輩のスカウティングを手助けしたい」という思いから、スカウトスキルを動画にまとめ、YouTubeで公開(限定公開)して後輩に見てもらおう、というプロジェクトを次の概要で実施しました。



説明することで自分のスキル確認にもつながりました(画像は第3回「救急法」)

テーマ 「そなえよつねに！勝とうコロナに！」

目的 自宅のできる新たなスカウティングに挑戦する

目標 ・1か月をかけて9回の動画配信をする

・ボーイ隊スカウトの視聴率100%をめざす

・視聴した8割のスカウトに、動画の内容を実践してもらおう



← 撮影は個々のスカウトが自宅で行いました(画像は第1回「進級とロープワーク～物干し竿」)



← テロップを入れるなど、動画編集でも工夫しました(画像は第8回「ハイキング技能」)





このプロジェクトを展開するために求められたのは、自分のスキルの撮影、集まった動画の編集、YouTube へのアップ、視聴したスカウトからオンラインでアンケートを回収する、などなど。一部は経験のあるスカウトもいましたが、大半のスカウトはほぼ未経験のことに取り組むことになりました。そんな新たな活動にもスカウトたちは積極的に臨んでいき、自分たちの「できること」を増やしていきました。毎週月曜と金曜に動画を配信する、と決めていましたので、指導者からの修正点の指摘などを受けて、配信日の直前に大変な思いをする場面もありました。その中で、役割分担をすることの必要性（一人が抱え込むと終わらない）や、締め切りを守ることの大切さ（誰かの作業が止まると動画自体が公開できなくなる）、対話の価値（仕事を振られて「できません」が言えないと後で迷惑がかかる）、途中での振り返りと改善の重要性（単純に回数を重ねても視聴率は下がるだけ）など、多様な気づきを得ていました。このプロジェクトを終えてから「事前に想像していたよりも 100 倍大変だった」というスカウトのコメントも聞かれましたが、それでも諦めずに 1 か月にわたって努力し続け全 9 回の動画を作り上げることができたスカウトたちを、私は隊長として誇らしく思っています。

2. オンラインスキルトレーニング（1・2月）

1月に再びの緊急事態宣言が発出された際には、Google Meet を用いてスキルトレーニングを行いました。

扱ったスキルは、「傾聴」と「通信」（「傾聴」は2017年に進級課目に加わりました）の2つで、「傾聴」ではスカウト同士のロールプレイなどを、「通信」では手旗を用いたゲームなどをオンライン上で実施し、スキルの習得に努めました。

「傾聴」のトレーニングでは、「指示」「提案」「激励」など12のNG対応例を示し、それをしないように話を聴くよう促したところ、たどたどしくも相手の気持ちを受けとめる方向に進んでいった場面が印象的でした。

以上2つのオンライン活動を通じて、物理的に離れていても容易に人と人とがつながれる可能性を感じました。そして、社会情勢やそれに伴って働き方が大きく転換する中で、「より良き社会人の育成」を目標とするボーイスカウト活動がどのように変化していくべきなのかを思案しました。

その一方で、対面での活動の持つ意義についても考えさせられました。スカウトスキルを先輩から教えてもらう際の微妙な距離から感じられる緊張感や、キャンプファイヤーの火の中に感じられた達成感など、オンライン上では知りえない「からだでおぼえたもの」も存在するのだと信じています。

大切に守り続けるものと、時代に合わせて新たに取り入れるもの。その両者が何なのかをこれからも問い続けていくことが、指導者としての自身のスカウティングなのだろうと、2020年度の活動を通じて改めて考えさせられました。





秦野第2団

◆小室3兄弟妹のおうちスカウティング



小室家では、ボーイスカウト、カブスカウト、ビーバースカウトの3人が活動中です。

新型コロナウイルス禍で1月の緊急事態宣言発出により、隊長から指示された課題を3人でとりくみました。

ビーバースカウトは連盟歌の練習、きをつけ、やすめ等の基本動作を覚えます。



カブスカウトはカブブック、チャレンジ章の課題に取り組みエッグトーストを調理したり、園芸でチューリップの球根を植えたりしました。



ボーイスカウトは春キャンから帰ってすぐ庭で家キャンプ。ユーチューブで手旗の訓練や弟妹の指導等もおこないました。





◆ 団活動

ボーイスカウト 秦野第2団
ボーイスカウト 活動体験プログラムのお知らせ

対象：幼稚園・保育園 の年長から小学4年生まで男子、女子
ボーイスカウトは子供の年代により5つの隊(グループ)で構成されています。
今回は、一番年少のビーバースカウト隊、その上のカブスカウト隊の活動体験会で
男子、女子どちらでも参加できます(先着10名まで)

★10月4日(日) 9:00 受付開始

①活動時間 9:25～11:30
②実施場所 ボーイスカウト秦野第2団 団ルーム(秦野市堀西 689-2)

③内 容

- ・ロープや火起こし器等の道具を使った活動体験。
- ・保護者様には、活動内容や実際の運営についてのご説明を致しますので是非、ご参加ください。

④その他

- ・保護者同伴でご参加ください。
- ・参加費なし、小雨決行、持物(水筒・動きやすい服装・マスク着用)

参加希望の連絡先：(先着10名まで)(参加費は無し)
秦野第2団 小幡 清一
携帯電話 090-6004-3622
E-mail アドレス：右のQRコードです sobata.pine@orange.zero.jp

ボーイスカウトとは？
自立心ある健全な青少年を育てる世界的な社会教育運動のひとつです。少年、少女たちの好奇心や探究心にこたえる活動を通して、心身ともにバランスの取れた人格の形成を目指しています。

- ビーバースカウトは「なかよし」、カブスカウトは「いつも元気」をモットーに経験豊かなリーダーの指導の下に、キャンプ・ピクニック・工作・歌・ゲームなどの野外活動の体験を通して、子供たちが生活の基礎知識や、社会性協調性などをバランス良く身につけることを目的として活動しています。
- ◆ビーバースカウトは幼稚園年長の9月～小2の8月まで、カブスカウトは小2の9月～小5の8月までを対象としています。活動はそれぞれ月1～2回、日曜日の午前中3時間、時には弁当持参で6時間程度、活動しています。春と夏はキャンプがあります。

秦野市教育委員会後援 承認番号：第2-17号

スカウト募集のために活動体験会を行い、11人が応募、参加してくれました。体験内容は

・ナイフで竹串作り



・火起こし体験



・マシュマロ焼き



◆ 2 団合同クリスマス会

12月6日、表丹沢野外活動センターで実施。プログラムはボーイ隊が担当し、ストラックアウトや、プラとんぼ、ミニハイキングなどで一日楽しみました。





◆ビーバー隊

- ・12月 クリスマスリース作り
- ・3月28日 南地区のハイキング



◆カブ隊

- ・12月 渋沢駅で歳末助け合い募金
- ・3月28日 団ルームで野外料理



◆ボーイ隊

- ・11月 オーバーナイトハイキング
- ・12月 手旗訓練
- ・3月26日～28日 春期野営 蓑毛キャンプ場



◆ベンチャー隊、◆ローバー隊

- ・11月 団ルーム整備でテーブル製作
- ・12月 篝火奉仕 堀之郷正八幡宮





ボーイスカウト西湘地区
総務広報委員会
第 7 号
2021年4月発行

2021 上半期の主な行事

- **西湘地区総会** 西湘地区協議会 4/18 紙面総会(予定)
- **ワクワク自然体験あそび 秦野エリア** 4/25
- **難民支援衣料回収プロジェクト** 国際委員会 4月~5月 (後日連絡)
- **ワクワク自然体験あそび 厚木(厚木・伊勢原・愛川)エリア** 5/9
- **ラウンドテーブル** 地区コミッショナー 5/23 (後日連絡)
- **神道章講習会** 宗教委員会 5月・6月 (後日連絡)
- **少年救急法講習会** 進歩委員会 6/06 (後日連絡)
- **セームフロムホーム講習会** 健康安全委員会 6/10 (後日連絡)
- **ボーイスカウト講習会** 指導者養成委員会 6/20 (後日連絡)
- **団運営者の集い** 神奈川県連 6/26 (後日連絡)
- **安全担当者勉強会** 健康安全委員会 7/11 (後日連絡)
- **ラウンドテーブル** 地区コミッショナー 7/18 (後日連絡)
- **スキルアップ研究会** 指導者養成委員会 7/18~19 (後日連絡)
- **県連セームフロムホーム講習会** 神奈川県連 7/25 (後日連絡)
- **団委員長会同** 西湘地区協議会 9/4 (後日連絡)
- **ラウンドテーブル** 地区コミッショナー 9/20 (後日連絡)





ボーイスカウト西湘地区
総務広報委員会
第 7 号
2021年4月発行

編集後記

今回もご多忙の中各団から原稿や写真をご提供いただきありがとうございました。
緊急事態宣言解除で、やっと活動ができるようになるかと安堵したのもつかの間、感染がおさまらず、計画していた行事が中止に追い込まれてしまう厳しい事態が続いています。
そんなご苦労されている中でも、各団がすばらしい活動をスカウトに提供されている姿を広報誌でお伝えするとともに、新年度も地区の各委員会は頑張っています。
引き続きご支援ご協力よろしくお願いいたします。

西湘地区のホームページとFacebookもご覧ください。

ホームページ URL : <http://seisyobs.s72.coreserver.jp/>

Facebook URL : <https://www.facebook.com/groups/1660764967266902/>

スカウティング西湘 発行No第7号 発行月:2021年4月

発行者:ボーイスカウト西湘地区委員長 脇本保則

編集担当:総務広報委員会(2020年度委員)

前島正彰 畑 正幸 小川弘子 石田英樹 小野寺 均(HP)

